

令和 7 年 度

医 学 部 医 学 科

総合型選抜，学校推薦型選抜

小 論 文

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで，この問題冊子を開かないでください。
2. この問題冊子には，表紙を除いて問題用紙は2枚，解答用紙は2枚，下書用紙は2枚あります。試験開始の合図があってから確認してください。
なお，文字等の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等があった場合は，手を挙げて監督者に申し出てください。
3. 試験開始後に，解答用紙の指定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答はすべて解答用紙の所定の欄に横書きで記入してください。解答用紙の所定の欄以外に記入した解答は，評価（採点）の対象としません。
5. 解答用紙以外は，試験終了後，持ち帰ってください。

設問 1

下の表は、都道府県別の研修医の採用人数である。この表を見て、平成 15 年度と令和 5 年度の比較において、首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）における変化と、北陸地域（富山県、石川県、福井県）における変化を中心に分析し、説明せよ。さらに、首都圏と地方の研修医数の格差の是正のために、どのような施策が考えられるか、合計 400 字以内で自身の考えを述べよ。

研修医の採用人数（都道府県別）

都道府県	平成15年度 ①	令和4年度 ②	令和5年度 ③	平成15年度との差 ③－①	前年度との増減 ③－②	前年度増減率 ③／②
北海道	288	318 (1)	338 (0)	50	20	106.3%
青森県	56	94 (3)	72 (2)	16	△ 22	76.6%
岩手県	38	61 (0)	69 (0)	31	8	113.1%
宮城県	88	169 (1)	175 (1)	87	6	103.6%
秋田県	61	66 (0)	73 (0)	12	7	110.6%
山形県	56	68 (2)	61 (0)	5	△ 7	89.7%
福島県	79	115 (0)	124 (0)	45	9	107.8%
茨城県	85	171 (2)	197 (1)	112	26	115.2%
栃木県	119	159 (5)	168 (3)	49	9	105.7%
群馬県	119	114 (0)	115 (0)	△ 4	1	100.9%
埼玉県	118	408 (9)	447 (9)	329	39	109.6%
千葉県	268	435 (15)	475 (27)	207	40	109.2%
東京都	1,707	1,287 (63)	1,273 (70)	△ 434	△ 14	98.9%
神奈川県	404	630 (29)	641 (31)	237	11	101.7%
新潟県	89	125 (0)	147 (0)	58	22	117.6%
富山県	59	85 (0)	87 (0)	28	2	102.4%
石川県	95	77 (0)	87 (2)	△ 8	10	113.0%
福井県	48	62 (0)	52 (0)	4	△ 10	83.9%
山梨県	54	59 (1)	63 (2)	9	4	106.8%
長野県	104	121 (0)	136 (0)	32	15	112.4%
岐阜県	116	149 (0)	144 (0)	28	△ 5	96.6%
静岡県	109	260 (7)	281 (6)	172	21	108.1%
愛知県	436	534 (14)	557 (25)	121	23	104.3%
三重県	77	129 (0)	135 (0)	58	6	104.7%
滋賀県	83	124 (4)	117 (4)	34	△ 7	94.4%
京都府	411	261 (8)	260 (8)	△ 151	△ 1	99.6%
大阪府	689	636 (23)	628 (24)	△ 61	△ 8	98.7%
兵庫県	310	405 (6)	404 (10)	94	△ 1	99.8%
奈良県	101	128 (4)	106 (2)	5	△ 22	82.8%
和歌山県	68	100 (0)	94 (0)	26	△ 6	94.0%
鳥取県	51	43 (0)	46 (0)	△ 5	3	107.0%
島根県	30	57 (0)	53 (0)	23	△ 4	93.0%
岡山県	146	176 (13)	178 (7)	32	2	101.1%
広島県	181	186 (1)	178 (0)	△ 3	△ 8	95.7%
山口県	93	99 (1)	105 (2)	12	6	106.1%
徳島県	68	48 (0)	48 (0)	△ 20	0	100.0%
香川県	50	54 (2)	73 (2)	23	19	135.2%
愛媛県	65	74 (2)	88 (1)	23	14	118.9%
高知県	47	58 (0)	69 (0)	22	11	119.0%
福岡県	546	382 (4)	383 (7)	△ 163	1	100.3%
佐賀県	58	60 (0)	52 (0)	△ 6	△ 8	86.7%
長崎県	105	100 (4)	90 (4)	△ 15	△ 10	90.0%
熊本県	115	103 (0)	88 (0)	△ 27	△ 15	85.4%
大分県	54	83 (0)	77 (0)	23	△ 6	92.8%
宮崎県	50	51 (1)	54 (1)	4	3	105.9%
鹿児島県	91	100 (0)	121 (1)	30	21	121.0%
沖縄県	81	141 (5)	159 (5)	78	18	112.8%
計	8,166	9,165 (230)	9,388 (257)	1,222	223	

※ 令和4年度及び令和5年度採用実績の()は、採用実績のうち、小児科、産科プログラムで採用された人数の再掲

（出典：厚生労働省ホームページ 令和 5 年 9 月 14 日 医政局医事課医師臨床研修推進室
発表より引用、一部改変。 https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000171153_00007.html。
令和 6 年 10 月 28 日アクセス）

設問 2

著作物引用箇所のため非公表

(出典：日野原重明 仁木久恵 訳, 平静の心 オスラー博士講演集, p148 医学書院(東京), 1983 年より引用, 一部改変)

(全2枚中の1枚目)

科 目	小 論 文
-----	-------

受 驗 番 号					
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・

解 答 欄 (1枚目)

設問 1

5 10 15 20

5 10 15 20

(20×20) (400字)

採 点

科 目	小 論 文
-----	-------

受 験 番 号							

解 答 欄 (2枚目)

設問2

																				5
																				10
																				15
																				20
																				5
																				10
																				15
																				20
																				20 (400字)
																				(20×20)

採 点

下書用紙

注意： この下書用紙に記入した解答は、採点の対象としません。
この下書用紙は持ち帰ってください。

下書用紙

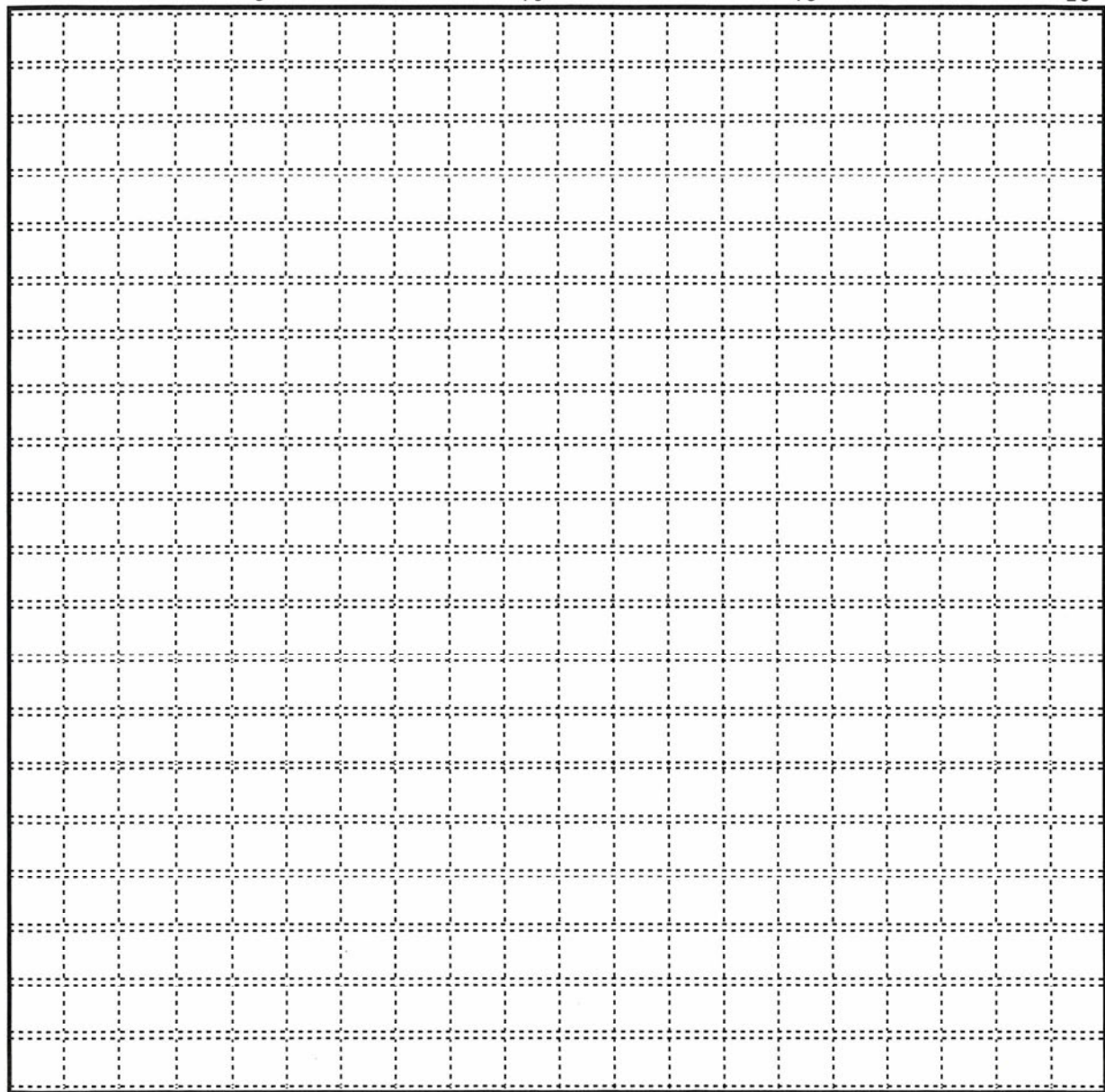
5	10	15	20	
				5
				10
				15
				20 (400字)
				(20×20)

下書用紙

下書用紙

注意： この下書用紙に記入した解答は、採点の対象としません。
この下書用紙は持ち帰ってください。

下書用紙

5	10	15	20
			
5			
10			
15			
20 (400字)			

(20×20)

下書用紙